

子ども・子育てに関するアンケート調査 (小学生の保護者様向け)

○アンケート調査ご協力のお願い

仙台市では、2015年度から2019年度までの5ヵ年を計画期間とする「仙台市すこやか子育てプラン2015」に基づき、幼児期の学校教育・保育や子育て支援の充実に向けた諸施策を総合的に推進してきました。

今回、2020年度からスタートする次期計画の策定に向けた基礎資料とするため、子育てをされているご家庭の現状とニーズを把握するアンケート調査を実施することといたしました。

今回の調査では、2018年10月1日現在の住民基本台帳の中から小学生のお子さんを無作為に7,200人抽出させていただき、その保護者の方にご協力をお願いするものです。

ご回答いただいた内容は、調査の目的以外に使用することはなく、個人が特定されることは一切ございません。

ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

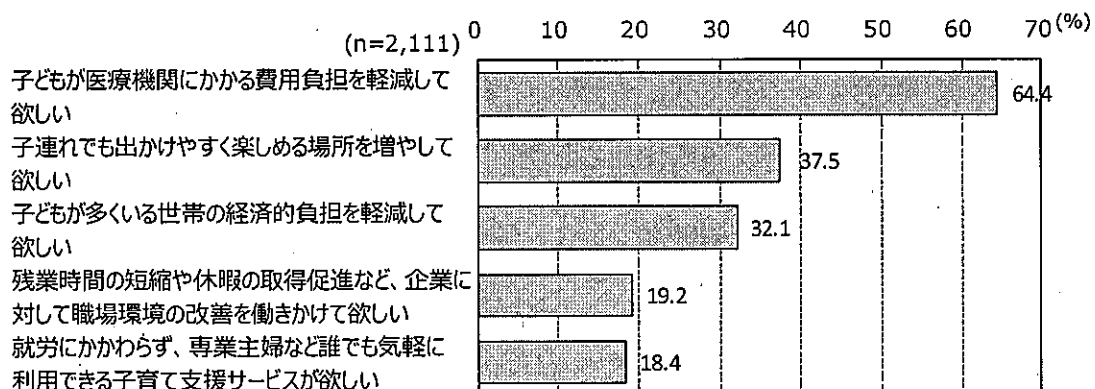
2018年11月 仙 台 市

調査結果は今後の子育て支援施策に活かされます！

前回（2013年）の調査結果より

【仙台市に充実してほしい子育て支援】

仙台市に対して、どのような子育て支援の充実に図って欲しいと思いますか。次の中から当てはまる番号に、3つまで○をつけてください。



※上位5位のみ抜粋

前回のアンケート調査でいただいた、上記のようなご意見をもとに、
裏面に記載の子育て支援施策を推進しています。

仙台市では、「仙台市すこやか子育てプラン 2015」で定めた以下の14の施策体系に基づき、子育て支援施策を推進しています。

	施策体系	主な事業
1	子どものすこやかな成長を守るまちづくりの推進	子どもの権利に関する意識啓発、子育て世帯の市営住宅の優先入居、都市公園整備、子どもの感染症の予防、乳幼児健康診査
2	子どもの多様な体験の場の充実	乳幼児とふれあう機会の充実、子どもの読書活動の推進、仙台クラシックフェスティバル開催、海岸公園冒険広場管理運営
3	生きる力をはぐくむ教育の充実	子どもの歯と口の健康づくり推進、幼児健康診査等に併せて行う心のケア対策、乳幼児の食物アレルギー対応の充実、幼・保・小連携の推進、小学校外国語活動サポートプラン、少人数学習推進
4	子どもの活動拠点の整備と充実	放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の推進、放課後子ども総合プランの推進、児童館等での要支援児の受入れ、中高生の自主活動支援
5	社会的自立への支援	消費者教育・学習の推進、思春期保健の推進、街頭指導活動、ふれあい広場運営、無職少年の就労支援対策、市立高等学校におけるインターンシップ
6	支援を要する子どもへの対応	乳幼児健康診査未受診者対策、児童虐待に係る児童相談所の機能強化、親子こころの相談室運営、小児慢性特定疾病児童とその家族への支援、発達が気になる子どもの相談の場の充実、里親支援
7	子どもがすこやかに生まれ育つための保健・医療の充実	妊娠等に関する相談事業（せんだい妊娠ほっとライン）、新生児等訪問指導（エンジンバラ産後うつ病質問票の全数実施）、健診後のフォローの充実、多胎児等を育てる保護者のための教室等の実施、事故予防対策の推進
8	教育・保育基盤の整備と保育サービス等の充実	民間事業者への補助等による保育所・認定こども園・小規模保育事業等の整備、病児・病後児保育事業、障害児保育の充実
9	幼児期の教育・保育の質の確保のための取組	保育専門技術向上支援、特別（保育）支援コーディネーター養成、認可外保育施設に対する指導監督の充実、保育士リターンセミナーの開催、保育士等の処遇改善、認定こども園等の職員研修の充実
10	仕事と子育ての両立に向けた取組	企業等への仕事と家庭の両立支援促進、子育てを応援する企業への支援の充実、女性の就業や就業継続支援、産休明け保育の充実
11	家庭の子育て力向上のための取組	3～4か月児育児教室、子供家庭総合相談、母親教室・両親教室の充実、保育サービス相談員の配置、父親の子育て力支援
12	子育て家庭に対する支援の充実	子ども医療費助成、寡婦（寡夫）控除みなし適用による経済的負担の軽減、所得状況に配慮した保育料等の設定、中学生を対象とした学習・生活サポート事業、仙台市ひとり親家庭相談支援センター事業
13	地域の子育て支援力の充実	子育て支援ネットワークの構築、子育て支援団体への活動支援、地域の子育て支援の担い手確保、保育所・幼稚園等での地域子育て支援事業、女性のための健康支援教室
14	地域における子育て支援施設等の充実	のびすく（子育てふれあいプラザ等）運営、児童館事業の充実、児童館の整備、校庭・体育館の自由活動開放

今回のアンケート調査も同様に、今後の施策検討や施設整備等に活用させていただきます。ご協力のほどよろしくお願いいたします。



子ども・子育てに関するアンケート調査 (小学生の保護者様向け)

○ご記入にあたってのお願い

- 1 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
- 2 アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
- 3 ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 4 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある()内に具体的な内容をご記入ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

連絡先：仙台市子供未来局子供育成部総務課 企画調整係

住 所：〒980-0011 仙台市青葉区上杉一丁目5番12号上杉分庁舎8階

電 話：022-214-8790

ご記入が済みましたら、お手数ですが、
同封の返信用封筒（切手不要）により12月17日（月）まで、投函してください。

I 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問 1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんから見た関係でお答えください。(○は1つ)

- | | |
|-------|------------|
| 1. 母親 | 4. 祖父 |
| 2. 父親 | 5. その他 () |
| 3. 祖母 | |

問 2 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問 3 宛名のお子さんの学年についてお答えください。(○は1つ)

- | | |
|----------|----------|
| 1. 小学1年生 | 4. 小学4年生 |
| 2. 小学2年生 | 5. 小学5年生 |
| 3. 小学3年生 | 6. 小学6年生 |

問 4 宛名のお子さんも含めて、全部でお子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、末子の方の生年月を[]内に数字でご記入ください。

お子さんの人数 [] 人 末子の生年月 平成 [] 年 [] 月生まれ

問 5 宛名のお子さんと同居(2世帯住宅を含む)されている方について、該当するすべての番号に○をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。また、同居している家族全員(ご両親とお子さんを含む)の人数を[]内に数字でご記入ください。

- | | | |
|----------|------------|---------|
| 1. 母親 | 4. 祖母 | 計 [] 人 |
| 2. 父親 | 5. 祖父 | |
| 3. きょうだい | 6. その他 () | |

問 6 お住まいの区と町丁名を()内にご記入ください。

※ 記入例：(青葉) 区 (国分町3丁目)、(宮城野) 区 (岩切字余目)

() 区 ()

問 7 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのは、お子さんから見た関係でどなたですか。(○は1つ)

- | | |
|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 4. 主に祖母 |
| 2. 主に母親 | 5. 主に祖父 |
| 3. 主に父親 | 6. その他 () |

Ⅱ 宛名のお子さんの平日の放課後や、休日の過ごし方について
うかがいます。

問 8 平日の放課後、土曜日、日曜日・祝日、長期の休み（夏休みなど）のそれぞれで、日常的な宛名のお子さんの過ごし方が一番多いものについてうかがいます。

時間帯ごとに当てはまるものを ☐ 点線枠内からそれぞれ1つずつ選んで番号をご記入ください。

※時間帯ごとに番号を記入

平日の放課後	14～16 時	16～18 時	18 時以降
土曜日	午 前	午 後	夕食後
日曜日・祝日	午 前	午 後	夕食後
長期の休み	午 前	午 後	夕食後

1. 親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の中にいる
2. 親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の外にいる
3. きょうだいや友だちなどと子どもだけで家の中にいる
4. ひとりで家の中にいる
5. 子どもの友だちの家でその家族等という
6. きょうだいや友だちなどと校庭、公園、広場等の外の遊び場にいる
7. 放課後児童クラブで過ごす
8. 児童館・児童センター（自由来館）で過ごす（放課後児童クラブで過ごす場合を除く）
9. 放課後児童クラブ以外の預かり（知人の家など）で過ごす
10. 放課後子ども教室で過ごす
11. 仙台すくすくサポート事業を利用している
12. スポーツ活動や地域活動（スポーツ少年団、クラブ活動）などをしている
13. 学習塾や習い事に行っている
14. その他（ ）

※「放課後児童クラブ」…保護者が仕事などにより昼間家庭にいない児童を対象に、適切な遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図る事業です。仙台市では、児童館・児童センターにおいて登録制の「児童クラブ」として開設しています。

※「放課後子ども教室」…主に小学校校舎内を開設場所として、地域の方々が運営委員会を組織し、放課後の児童の居場所としての機能を持たせながら、学習支援や豊かな体験活動の機会を提供する事業です。開設している小学校の児童が利用できます。

※「仙台すくすくサポート事業」…市民が登録会員となって、子どもの預かりや習い事・保育施設等への送迎などを行う事業です。

問 9 宛名のお子さんについて、平日の放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。現在の利用の有無や状況にかかわらず、当てはまるものすべてに○をつけ、それぞれ希望するおおよその日数を[]内に数字でご記入ください。

また、「4. 放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。時間は（例）18時のように24時間制でご記入ください。

- | | |
|----------------------------------|---------------|
| 1. 自宅 ----- | → 週[]日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 ----- | → 週[]日くらい |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等） ----- | → 週[]日くらい |
| 4. 放課後児童クラブ ----- | → 週[]日くらい |
| | → 下校時から[]時まで |
| 5. 児童館・児童センター（自由来館） ----- | → 週[]日くらい |
| 6. 放課後子ども教室 ----- | → 週[]日くらい |
| 7. 仙台すくすくサポート事業 ----- | → 週[]日くらい |
| 8. その他（ ） ----- | → 週[]日くらい |

Ⅲ 宛名のお子さんの放課後児童クラブの利用状況についてうかがいます。

問 10 宛名のお子さんは、現在、放課後児童クラブを利用していますか。(1) 平日、(2) 土曜日、
(3) 長期の休み（夏休みなど）それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけ、利用している日数と時間帯を〔 〕内に数字でご記入ください。時間は、(例) 8 時～18 時のように、24 時間制でお答えください。

(1) 平日

1. 週〔 〕日利用している-----▶ 利用時間帯〔 〕時から〔 〕時まで
2. 利用していない

(2) 土曜日

1. 月〔 〕日利用している-----▶ 利用時間帯〔 〕時から〔 〕時まで
2. 利用していない

(3) 長期の休み（夏休みなど）

1. 週〔 〕日利用している-----▶ 利用時間帯〔 〕時から〔 〕時まで
2. 利用していない

【問 10 の (1) または (2) で「2. 利用していない」と答えた方のみ。※それ以外の方は問 12 へ】

問 11 放課後児童クラブを、平日または土曜日に利用していない理由は何ですか。

(平日または土曜日それぞれ、当てはまるものすべてに○)

平日	土曜	放課後児童クラブを利用していない理由
1	1	帰宅時間に親や家族がいるから
2	2	近くに放課後児童クラブがないから
3	3	遊び友達や遊び場などがあり、放課後の不安がないから
4	4	スポーツ少年団などの活動があるから
5	5	塾や習い事で忙しいから
6	6	そのような制度があることを知らなかったから
7	7	放課後児童クラブに空きがないから
8	8	放課後児童クラブの開所時間が短いから
9	9	利用料がかかるから
10	10	他の施設に預けているから
11	11	その他（ ）
12	12	特に理由はない

Ⅳ 宛名のお子さんの放課後児童クラブの利用希望についてうかがいます。

【再びすべての方にかがいます。】

問 12 放課後児童クラブが、小学 6 年生まで利用可能となった場合、宛名のお子さんについて、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。現在の利用の有無や状況にかかわらず、平日、土曜日、日曜日・祝日、長期の休み（夏休みなど）それぞれについて当てはまる番号 1 つに○をつけ、利用を希望する日数と時間帯を〔 〕内に数字でご記入ください。時間は、（例）8 時～18 時のように、24 時間制でお答えください。

※ 児童館・児童センターで開設している放課後児童クラブの現在の利用料は、児童一人当たり原則として月額 3,000 円で、18 時以降の延長時間の利用を希望する場合は月額 1,000 円が加算されます。

※ 開設時間は平日が放課後から 19 時 15 分まで、土曜日は 9 時から 17 時までとなります。また、学校の長期の休み（夏休みなど）は 8 時から 19 時 15 分までとなります。

(1) 小学 1～3 年生の間の利用希望について

※ 宛名のお子さんが小学 4～6 年生の場合は回答不要です。

平日	1. 週〔 〕日利用したい -----▶ 希望の時間帯〔 〕時から〔 〕時まで 2. 利用希望はない
土曜日	1. ほぼ毎週利用したい -----▶ 希望の時間帯〔 〕時から〔 〕時まで 2. 月 1～2 日は利用したい -----▶ 希望の時間帯〔 〕時から〔 〕時まで 3. 利用希望はない
日曜日・祝日	1. ほぼ毎週利用したい -----▶ 希望の時間帯〔 〕時から〔 〕時まで 2. 月 1～2 日は利用したい -----▶ 希望の時間帯〔 〕時から〔 〕時まで 3. 利用希望はない
長期の休み	1. 週〔 〕日利用したい -----▶ 希望の時間帯〔 〕時から〔 〕時まで 2. 利用希望はない

(2) 小学4～6年生の間の利用希望について

※ 宛名のお子さんが小学1～3年生の場合は、4～6年生にあがったときの希望をご記入ください。

平日	1. 週 [] 日利用したい -----▶ 希望の時間帯 [] 時から [] 時まで 2. 利用希望はない
土曜日	1. ほぼ毎週利用したい -----▶ 希望の時間帯 [] 時から [] 時まで 2. 月1～2日は利用したい -----▶ 希望の時間帯 [] 時から [] 時まで 3. 利用希望はない
日曜日・祝日	1. ほぼ毎週利用したい -----▶ 希望の時間帯 [] 時から [] 時まで 2. 月1～2日は利用したい -----▶ 希望の時間帯 [] 時から [] 時まで 3. 利用希望はない
長期の休み	1. 週 [] 日利用したい -----▶ 希望の時間帯 [] 時から [] 時まで 2. 利用希望はない

Ⅶ 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について
うかがいます。

問 15 この１年間に「仙台すくすくサポート事業」（市民が登録会員となって、子どもの預かりや習い事・保育施設等への送迎などを行う事業）を利用しましたか。（○は１つ）

1. 利用した ⇒問 16へ

【問 15 で「2. 利用していない」と答えた方のみ】

問 15-1 「仙台すくすくサポート事業」を利用していない主な理由は何ですか。

(当てはまるものすべてに○)

1. 「仙台すくすくサポート事業」の内容がよく分からない
2. 子どもの教育や発達のため
3. 子どもがまだ小さいため
4. 子どもの父親または母親がみるため
5. 親族・知人にみてもらうため
6. 他の事業を利用するため
7. 事業の質に不安がある
8. 利用料がかかる・高い
9. 利用したい地域、時間帯等に預かりや送迎をお願いできる会員がいない
10. 利用するために必要な入会説明会（主に平日・日中）に参加できない
11. 事務局の開設時間（平日 8 時 30 分～17 時 00 分）では仕事等の都合で連絡や問い合わせをすることができない
12. 利用手続きや利用料がわからない
13. 他人にみてもらうのが不安
14. その他（ ）

VII 子育てに関する悩みや不安、相談先等についてうかがいます。

【再びすべての方にうかがいます。】

問 16 子育てをする上で、特に悩んでいることや、負担に思うことはどのようなことですか。
(当てはまるものすべてに○)

1. 食事や栄養に関すること
2. 病気や発育・発達に関すること
3. 子どもの情緒や行動に関すること
4. 子どもの教育に関すること
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと
6. 子育てに関して周囲の協力が少ない、子育てを手伝ってくれる人がいないこと
7. 子育てで出費がかさむこと（教育、医療、食費、習い事等）
8. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
9. 子育てに自信がないこと
10. 子育てにストレスを感じる
11. 子どもを虐待しているのではないかと（思い悩んだことがある）こと
12. 仕事が十分にできないこと
13. 自分の自由な時間が持てないこと
14. その他（ ）
15. 特になし

問 17 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。※この設問では、親族に配偶者は含まないこととしてお答えください。（当てはまるものすべてに○）

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問 18 宛名のお子さんの子育てに関して、気軽に相談できる人（場所）はいますか（ありますか）。（○は1つ）

1. いる（ある）

2. いない（ない） ⇒問 20 へ

【問 18 で「1. いる（ある）」と答えた方のみ】

問 19 それは、誰（どこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 7. 保育所の保育士、幼稚園の先生 |
| 2. 祖父母等の親族 | 8. 小学校の先生 |
| 3. 同年代の子どもを持つ子育て仲間 | 9. 医師、保健師、看護師、栄養士等 |
| 4. 友人や知人 | 10. 仙台市の子育て関連担当窓口 |
| 5. 近所の人 | 11. その他（ ） |
| 6. 職場の人 | |

【問 19 で「10. 仙台市の子育て関連担当窓口」と答えた方のみ。※それ以外の方は問 20 へ】

問 19-1 どの窓口が気軽に相談できるとお考えですか。（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 各区役所・総合支所の相談窓口 | 5. 教育相談室（市教育委員会） |
| 2. 子供相談支援センター | 6. 児童館・児童センター |
| 3. 児童相談所 | 7. その他（ ） |
| 4. 発達相談支援センター（アーチル） | |

【問 19 で「10. 仙台市の子育て関連担当窓口」と答えた方のみ。※それ以外の方は問 20 へ】

問 19-2 問 19-1 でお答えになった各窓口に相談する際、どのような方法や日時が相談しやすいですか。【①相談しやすい方法】、【②相談しやすい曜日】、【③相談しやすい時間帯】、それぞれについてお答えください。（当てはまるものすべてに○）

① 相談 方法	1. 来所（各窓口での対面相談）	4. メール、ファクス
	2. ご家庭への訪問	5. SNS（facebook、Twitter、LINE 等）
	3. 電話	6. その他（ ）
② 曜日	1. 平日	3. 日曜日・祝日
	2. 土曜日	4. その他（ ）
③ 時間帯	1. 早朝（5 時～9 時）	4. 夕方以降（17 時～22 時）
	2. 午前（9 時～12 時）	5. 深夜（22 時～翌 5 時）
	3. 午後（12 時～17 時）	6. その他（ ）

VIII 子育てに関する情報の入手方法等についてうかがいます。

【再びすべての方にうかがいます】

問 20 あなたは子育てに関する情報を、主にどこから得ていますか。

(当てはまるものすべてに○)

1. 市役所、区役所等の窓口
2. 仙台市政だより
3. 仙台市が発行する各種パンフレット、ポスター、チラシ等
4. 仙台市ホームページの子育て関連ページ
5. 仙台市のメール配信サービス
6. 仙台市ママフレ※
7. 市の公共施設が発行しているお知らせ（児童館・子供相談支援センター等）
8. 小学校が発行しているお知らせ
9. 民生委員児童委員、主任児童委員
10. 親族（親、きょうだい等）、友人・知人
11. 同年代の子どもを持つ子育て仲間
12. ブログ・チャット・掲示板等のインターネットを通じた子育て仲間
13. 民間のウェブサイト、SNS
14. 民間のスマートフォンアプリ（母子健康手帳アプリ等）
15. 新聞、テレビ、ラジオ、雑誌
16. 市役所、区役所以外の子育てに関する相談機関
17. その他（ ）
18. 特に情報を得たことはない ⇒問 21 へ
19. どこから情報を得たらよいかわからない ⇒問 21 へ

※「仙台市ママフレ」：子育て関連情報や行政サービスを紹介する仙台市公式のウェブサイト

【問 20 で「1」～「17」と答えた方のみ】

問 20-1 あなたは子育てに関して、主にどのような情報を得ていますか。

(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 子どもの発育や病気 | 7. 一時的に利用できる子育て支援サービス |
| 2. 子どもの食事や栄養 | 8. 子育て関連の講座・イベント |
| 3. 子どものしつけや勉強 | 9. 子どもの遊び場や施設 |
| 4. 親子の健康診査・予防接種 | 10. 子育ての相談窓口 |
| 5. 経済的な支援制度 | 11. 子育てサークル |
| 6. 定期的に利用する子育て支援サービス | 12. その他（ ） |

【再びすべての方にうかがいます】

問 21 子育てに関する情報の入手先のうち、特に仙台市で充実してほしいものは何ですか。

(○は3つまで)

- | | | |
|--|---|---------------|
| <ul style="list-style-type: none">1. 市役所、区役所等の窓口2. 仙台市政だより3. 仙台市が発行する各種パンフレット、ポスター、チラシ等4. 仙台市ホームページの子育て関連ページ5. 仙台市のメール配信サービス6. 仙台市ママフレ等のポータルサイト | } | <u>問 22 へ</u> |
| <ul style="list-style-type: none">7. スマートフォンアプリ（母子健康手帳アプリ等）8. 市の公共施設が発行しているお知らせ（児童館・子供相談支援センター等）9. 小学校が発行しているお知らせ10. 民生委員児童委員、主任児童委員11. その他（ ）12. 特にない | } | <u>問 22 へ</u> |

【問 21 で「6」または「7」と答えた方のみ】

問 21-1 ポータルサイトやスマートフォンアプリに搭載する機能のうち、特に仙台市で充実してほしいものは何ですか。（○は3つまで）

- | | | | |
|----|-------------------------------|-----|----------------------------------|
| 1. | 子ども連れで出かけやすい施設情報のマッピング | 7. | SNS等でのシェア機能 |
| 2. | 近隣の保育施設等の絞り込み検索（施設等の位置や空き情報等） | 8. | お子さんの状況を家族・親戚と共有する機能 |
| 3. | 母子健康手帳機能 | 9. | お子さんの身長・体重等のグラフ化 |
| 4. | 健康診査・予防接種等の通知機能 | 10. | お子さんの日々の成長記録（写真等含む）を日記形式で登録できる機能 |
| 5. | 24時間問合せ可能なチャットボット機能 | 11. | その他（ ） |
| 6. | 子育て世代のブログ等（市民による情報発信） | | |

【問 21 で「6」または「7」と答えた方のみ】

問 21-2 ポータルサイトやスマートフォンアプリから入手できる子育てに関する情報の内容のうち、特に仙台市で充実してほしいものは何ですか。（○は3つまで）

1. 子どもの発育や病気
2. 子どもの食事や栄養
3. 子どものしつけや勉強
4. 親子の健康診査・予防接種
5. 経済的な支援制度
6. 定期的に利用する子育て支援サービス
7. 一時的に利用できる子育て支援サービス
8. 子育て関連の講座・イベント
9. 子どもの遊び場や施設
10. 子育ての相談窓口
11. 子育てサークル
12. その他（ ）

Ⅸ 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

【再びすべての方にうかがいます】

問 22 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は（2）へお進みください】

母親の就労状況について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----|-----------------------------------|-----------|
| 1. | フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | |
| 2. | フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 3. | パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | |
| 4. | パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 5. | 以前は就労していたが、現在は就労していない | ⇒ (1)-3 へ |
| 6. | これまで就労したことがない | ⇒ (1)-3 へ |

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

※雇用契約上はフルタイムである場合、育児休業明けに短時間勤務で復職している方も、フルタイムに含みます。

→ 【(1)で「1」～「4」（就労している）と答えた方のみ】

(1)-1 ① 1週当たりの就労日数と1日当たりの就労時間（残業時間を含む）、②家を出る時間と帰宅時間を、[]内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）時間は、（例）18時のように、24時間制でお答えください。

①	1週当たり	[] 日	1日当たり	[] 時間
②	家を出る時間	[] 時	帰宅時間	[] 時

【(1)で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）と答えた方のみ】

(1)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つ）

- | | |
|----|-----------------------------|
| 1. | フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. | フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. | パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 |
| 4. | パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい |

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

【(1)で「5」または「6」と答えた方のみ】

(1)-3 就労したいという希望はありますか。(○は1つ)

「2」を選択された方は[]内に数字もご記入ください。「3」を選択された方は、希望する就労形態について、「ア」または「イ」1つに○をつけ、「イ」に○をつけた場合には、[]内に数字もご記入ください。

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが[]歳になった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

【希望する就労形態】

ア. フルタイム

イ. パート・アルバイト等

【希望する就労条件】←

1週当たり[]日、1日当たり[]時間程度の勤務

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

(2) 父親【母子家庭の場合は問23へお進みください】

父親の就労状況について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ (2)-3 へ
6. これまで就労したことがない ⇒ (2)-3 へ

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

※雇用契約上はフルタイムである場合、育児休業明けに短時間勤務で復職している方も、フルタイムに含みます。

【(2)で「1」～「4」(就労している)と答えた方のみ】

(2)-1 ①1週当たりの就労日数と1日当たりの就労時間(残業時間を含む)、②家を出る時間と帰宅時間を、[]内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。(育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)時間は、(例)18時のように、24時間制でお答えください。

- | | | | |
|----------|-------|-------|--------|
| ① 1週当たり | [] 日 | 1日当たり | [] 時間 |
| ② 家を出る時間 | [] 時 | 帰宅時間 | [] 時 |

【(2)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)と答えた方のみ】

(2)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

【(2)で「5」または「6」と答えた方のみ】

(2)-3 就労したいという希望はありますか。(○は1つ)

「2」を選択された方は[]内に数字もご記入ください。「3」を選択された方は、希望する就労形態について、「ア」または「イ」1つに○をつけ、「イ」に○をつけた場合には、[]内に数字もご記入ください。

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが[]歳になった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

【希望する就労形態】

ア. フルタイム

イ. パート・アルバイト等

【希望する就労条件】←

1週当たり[]日、1日当たり[]時間程度の勤務

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

X 子育てに関する仙台市へのご意見等についてうかがいます。

【再びすべての方にうかがいます。】

問 23 あなたは、仙台市の子育て支援の充実に向けた以下の取り組みについて、どのような評価をしていますか。また、今後力を入れていくべきだと思いますか。

次の 1～12 の取り組みの「①施策の評価」及び「②今後力を入れるべきか」について、当てはまるものにそれぞれ 1 つずつ○をつけてください。

	①施策の評価					②今後力を入れるべきか				
	評価する	評価する どちらかといえば	評価しない どちらかといえば	評価しない	わからない	特にそう思う	そう思う	ない どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
1. 親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3. 子育てに困った時に相談したり情報が得られる場の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4. 児童館・児童センターの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5. 放課後児童クラブの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6. いじめの防止に関する取り組みの強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7. 虐待問題など、子どもの人権に関する取り組みの強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8. 就労の有無にかかわらず、気軽に利用できる子育て支援サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9. 子どもが医療機関にかかる際の費用負担の軽減	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11. 子育てについて学べる機会の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12. 子どもが多くいる世帯の経済的負担の軽減	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 24 その他仙台市の子育て支援施策に関するご意見やご要望がありましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートは以上です。

お忙しい中、多数の質問にご回答いただき、誠にありがとうございました。

お手数ですが、同封の返信用封筒（切手不要）により12月17日（月）まで、投函してください。

仙台市の主な子ども・子育て支援関連事業の内容等について

この資料は、アンケート調査の設問や選択肢に記載している仙台市の主な子ども・子育て支援関連事業の内容等を掲載しています。

ご回答に当たり、参考資料としてご利用いただければ幸いです。

名称	内容と利用料（2018年4月1日現在）	問い合わせ先
仙台すくすくサポート事業	<p>お子さんを預かってほしい方とお子さんを預かることができる方が登録会員となって、相互の信頼関係のもとで、お子さんの預かりや習い事・保育施設等への送迎などを行う事業です。</p> <p>■ 利用料：①平日の7時～20時 700円/時間、②平日の上記以外の時間帯・土日祝日・年末年始 800円/時間</p> <p>■ 対象：概ね生後2ヵ月～小学6年生</p>	<p>仙台すくすくサポート事業事務局</p> <p>・022-214-5001</p>
子育て支援ショートステイ	<p>保護者の疾病等により、家庭でお子さんの養育が一時的に困難になったとき、一定期間、児童養護施設等でお子さんのお世話をする事業です。</p> <p>■ 利用料：①2歳未満児 5,350円/日、②2歳以上児 2,750円/日</p> <p>■ 対象：0歳～小学6年生</p>	<p>子供未来局子供家庭支援課</p> <p>・022-214-8180</p>
病児・病後児保育	<p>病気又は病気の回復期にあり、集団保育が困難で、保護者の就労などによって保育を行うことができない場合、お子さんを預かる事業です。仙台市では、市内6箇所、医療機関や保育所に付設した施設で実施しています。</p> <p>■ 利用料：2,000円/日</p> <p>■ 対象：概ね生後6ヵ月～小学6年生</p>	<p>子供未来局子供家庭支援課</p> <p>・022-214-8606</p>
放課後児童クラブ	<p>保護者が仕事などにより昼間家庭にいない児童を対象に、適切な遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図る事業です。</p> <p>仙台市では、児童館・児童センターにおいて登録制の児童クラブとして開設しています（このほか、民設民営の放課後児童クラブも開設されています。）。</p> <p>■ 利用料：3,000円/月（18時以降の延長時間も利用する場合は1,000円/月が加算されます。）</p> <p>■ 対象：小学1～5年生及び障害を有するなど特別支援が必要な6年生（2019年度からは、小学1～6年生）</p>	<p>子供未来局児童クラブ事業推進室</p> <p>・022-214-8176</p>
放課後子ども教室	<p>主に小学校校舎内の空き教室等を開設場所として、地域の方々が運営委員会を組織し、放課後の児童の居場所としての機能を持たせながら、子どもたちにとって貴重な体験活動の場と機会を提供するほか、学習支援なども行う事業です。</p> <p>■ 利用料：無料（材料費実費等を負担いただく場合があります。）</p> <p>■ 対象：開設している小学校の児童（対象学年は、各教室の運営委員会が定めています。）</p>	<p>教育局生涯学習課</p> <p>・022-214-8887</p>

